



八地申  
第6号  
10月6日  
提出!

## 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、 南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する説明申し入れ

八王子支社より7月15日に「2020年度営業関係施策について」の提案を受けました。その中で稲城長沼駅の出札窓口を2021年2月28日に閉鎖すること及び2021年4月1日に駅業務全般委託することが示されましたが、2012年10月30日にJR東日本は5度目となる経営構想として「グループ経営ビジョンV～限りなき前進～」が発表され選ばれる沿線ブランドづくりとして「中央ラインモール」の開発を推進していくことが示されました。提案内容は、駅を中心とした魅力ある街づくりの実現のため、(株)JR中央ラインモール会社が駅において鉄道サービスと生活サービスを一体的に提供し、「地域の顔」としての駅の魅力向上を図るとともに、駅・SCが一体となって「お客さまサービス」「まちづくり」に取り組む体制を構築するとしています。

これまで委託された駅では、労働環境や要員・教育・訓練について多くの課題が職場の声として上がっています。安全第一の駅を目指すために、技術継承・技能伝承ができる駅業務を担う人材の確保を行ない、その駅のプロを育成していくことが快適な輸送サービスの提供につながります。

安全・健康・ゆとり・働きがいの持てる職場を構築していくために、下記の通り申し入れを行いました。

### 1. (稲城長沼駅)

1. 出札窓口を閉鎖する目的と根拠を明らかにすること。
2. 駅業務全般委託を行なう目的と根拠を明らかにすること。
3. 稲城長沼駅の販売実績及び払い戻し実績を明らかにすること。また、出札窓口閉鎖により払い戻しがどの程度府中本町駅や登戸駅に分散する見込みかを明らかにすること。
4. 現在の体制と駅業務全般委託後の体制を明らかにすること。
5. 稲城長沼駅構内の教育・訓練はどのように行うのかを明らかにすること。
6. 稲城長沼駅止まりで到着後、回送や入区となる列車の車内点検について考えを明らかにすること。また、留置車両の取り扱いはどのように行う考えなのかを明らかにすること。
7. 現在JR東日本ステーションサービスに委託されている駅の乗車券原紙を管理駅である稲城長沼駅が一括して要求しているが、JR中央ラインモールに委託後の3駅分の乗車券原紙の要求方法について考えを明らかにすること。
8. レイアウト変更や現金取り扱い機器、バックヤード整備をどのように行うのかを明らかにすること。
9. 施策実施に伴う出向や異動の考え方を明らかにすること。



八地申  
第6号

**稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、  
南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ**

## No.33からの続き

10. 駅業務全般委託にあたり、管理駅と非管理駅の連携について明らかにすること。
11. 出札窓口閉鎖・駅業務全般委託について関係自治体や利用するお客さまへの周知はどのように行うのかを明らかにすること。
12. これまで中央線沿線価値の向上を目的とした中央ラインモール構想を南武線沿線に拡大することにした根拠と目的を明らかにすること。

### (南多摩駅・矢野口駅)

1. JR東日本ステーションサービスによる業務委託からJR中央ラインモールへの業務委託へと委託先変更となる根拠と目的を明らかにすること。
2. JR東日本ステーションサービスによる業務執行の成果と課題を明らかにすること。
3. 南多摩駅・矢野口駅の現在の体制と駅業務全般委託後の体制を明らかにすること。
4. 委託先の変更に伴う出向や異動の考え方を明らかにすること。
5. 委託後の業務内容を明らかにすること。
6. 駅業務全般委託先の変更にあたり、管理駅及び非管理駅との連携について明らかにすること。
7. JR東日本ステーションサービスから、JR中央ラインモールへの業務引き継ぎはどのように行うのか明らかにすること。
8. 業務委託先変更に伴う社員や関係自治体、ご利用するお客さまへの周知はどのように行うのか明らかにすること。
9. JR東日本ステーションサービスで行なうことができる業務と、JR中央ラインモールで行なうことができる業務で、取扱いが異なる業務について明らかにすること。
10. 南多摩駅ブロックによる体制は、JR中央ラインモールへの委託後どのように変更となるのか明らかにすること。
11. 南多摩駅社員が行なっている北府中駅・府中本町駅遺失への助勤について委託後どのようになるのか明らかにすること。

### (府中本町駅)

1. 管理駅となる府中本町駅の管理体制強化について考えを明らかにすること。
2. 府中本町駅から南多摩駅～矢野口駅までの各駅への業務用自動車の経路と駐車指定場所を明らかにすること。



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その1

交渉に入る前に、時系列を見てみましょう

2020年7月15日「2020年度営業関係施策について」において、稲城長沼の窓口閉鎖及び株JR中央ラインモール(以下CLM)への駅業務全般委託、南多摩・矢野口の委託先がJESSからCLMに変更される施策が提案される。

2020年10月6日「申6号」提出

2020年12月8日「沿線くらしづくり構想の推進について」CLMとJR東京西駅ビル開発株式会社の合併、株式会社JR中央線コミュニティデザインの設立がプレスリリースされる。

### JTSU-E八王子地本の問題意識

- ①委託会社の変更は大きな問題である。社員の労働条件の変更を伴うものであり、再度提案すべき事柄
- ②提案から半年も経過しないうちに委託会社に変更になるなど、企業としての企画立案能力の低下
- ③10月の申し入れから12月のプレスリリースまで説明がないという労働組合に対する不誠実な姿勢

労使で認識が合わない中ではあるが、  
職場で働く組合員の不安解消のため再提案されない中であるが交渉に臨むことを判断

### (稲城長沼駅)

#### 1. 出札窓口を閉鎖する目的と根拠を明らかにすること。

(会社回答)ICTの活用による利便性の向上などを踏まえ、JR東日本グループ経営ビジョン「変革2027」の歩みをさらにスピードアップさせていくために、みどりの窓口を閉鎖することとした。

#### 3. 稲城長沼駅の販売実績及び払い戻し実績を明らかにすること。また、出札窓口閉鎖により払い戻しがどの程度府中本町駅や登戸駅に分散する見込みかを明らかにすること。

(会社回答)指定席券売機で対応できない取扱いについては、お客さまへ乗車票をお渡しし、みどりの窓口設置駅のご案内を行なう。

(組合)払い戻しの実績は？

(会社)POSの払い戻し処理件数は手元がない。全体の5%程度と認識している。

(組合)サービスは向上するのか？

(会社)不便をかけることもある。移動することは不便をかける。現在クレームは来っていないが魅力的な駅にしていくための施策であり、いかにお客さまが困らないようにするか、係員が対応できるように体制をCLMに検討してもらう。

ご不便・ご迷惑をお掛けする事になる＝「サービスは低下する」ことである！  
施策によるサービスの低下を現場で働く労働者がカバーすることは、施策の企画立案能力の低下の証左だ！

その2へ続く



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その2

### 2. 駅業務全般委託を行なう目的と根拠を明らかにすること。

(会社回答) 駅の業務委託については、エルダー社員の雇用の場における選択肢の拡大を前提としつつも、「当社を取り巻く環境の変化」「駅の要員事情」「駅業務を担う人材の育成」を踏まえて進めていく考えである。なお、中央線～南武線の西東京エリア全体の「くらしづくり」を担う、地域に根差した総合サービスという新たな「ラインモール構想」を展開することで、JR東日本グループ経営ビジョン「変革2027」の歩みをさらにスピードアップさせていくために、(株)JR中央ラインモールに駅業務委託を実施する。

(組合) 中央線3駅はCLMが業務運営を行い、沿線価値がどの程度向上したのか？

(会社) 人材育成のプロセス向上、地域の方と関わりを創ることで活性化された。

(組合) 10年かけて作ってきたものがリセットされるが、非効率ではないのか？

(会社) コミュニティデザインにCLMのノウハウが蓄積され、引き継いでいく。

(組合) エルダー社員の雇用の場の確保としてあるのか？

(会社) エルダー社員の雇用の場の拡大も目的としている。変革のスピードアップを図るため合併することで変革2027につなげ収入アップにつなげる。

### 4. 現在の体制と駅業務全般委託後の体制を明らかにすること。

(会社回答) グループ会社の運営体制は、グループ会社において決定することとなる。

(組合) 委託後の体制を明らかにすること

(会社) 支配人1日勤、マネージャー1徹、営業3徹。遠隔操作で矢野口・南多摩を制御。

(組合) 本体からの出向は何名程度になるのか？

(会社) 数名程度を考えている。

(組合) 府中本町が矢野口・南多摩駅の制御をすることはしないのか？

(会社) 府中本町に移すことは考えていない。

### 5. 稲城長沼駅構内の教育・訓練はどのように行なうのか明らかにすること。

(会社回答) グループ会社における教育は、グループ会社で決定することとなる。

(組合) 転轍機の点検・清掃等はどこがおこなうのか？

(会社) 基本的に点検は不要である。介在物の確認・撤去はラインモールで可能。

(組合) 信号の監視業務はどこが行なうのか？

(会社) 府中本町駅が行う。教育は2月8日から開始している。

(組合) 異常時の府中本町との共同作業はどのように行なうのか？

(会社) 具体的な方法については4月1日までに行っていく。

(組合) 異常時の取り扱いはどうなるのか？

(会社) JESSと同じ。現地責任者はマネージャーが担う。列停の復位も可能。訓練はCLMが行うものと、当社の訓練に参加してもらう。



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その3

6. 稲城長沼駅止まりで到着後、回送や入区となる列車の車内点検について考えを明らかにすること。また、留置車両の取り扱いはどの様に行なう考えなのかを明らかにすること。

(会社回答) 業務委託内容等については、当社とグループ会社との駅業務委託契約に基づき実施していくこととなる。

(組合) 稲城長沼止まりの車内点検はどう行なうのか？

(会社) 現状助役と警備員。委託後はマネージャーと警備員で行う。

(組合) パン降下の確認は？ 運転取扱実施基準に記載されている内容であるが？

(会社) 川崎運輸区が対応するよう調整中。関係各所の駅長等となっている箇所については再度確認する。

(組合) パン降下確認は運転取扱実施基準第31～33条に関連するのか？

(会社) 駅が報告しなければならないということではないが、再度確認する。

7. 現在JR東日本ステーションサービスに委託されている駅の乗車券原紙を管理駅である稲城長沼駅が一括して要求しているが、JR中央ラインモールに委託後の3駅分の乗車券原紙の要求方法について考えを明らかにすること。

(会社回答) 業務委託内容等については、当社とグループ会社との駅業務委託契約に基づき実施していくこととなる。

(会社) 府中本町が発注後、3駅に届く。

(組合) 駅間の融通はどうなるのか？

(会社) 3駅相互間の融通はあり得る。府中本町から融通もあり得る。

8. レイアウト変更や現金取り扱い機器、バックヤード整備をどのように行なうのか明らかにすること。

(会社回答) 必要に応じて整備していく。

(会社) 3月中にマルスの撤去、POSの401への改修を行なう。

(組合) マルス撤去後のスペースについてはどのように行なうのか？

(会社) バックヤード整備は考えていないが、窓口跡地は社員が作業をするスペースになる予定である。

事故が生死にかかわる事象へと直結する停送電に関しては**本体運営駅が責任を持って行うべきだ！** 解明交渉で明らかにならないということは、**想定できていないことであり、施策立案能力の低下**である！

その4へ続く



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その4

### 9. 施策実施に伴う出向や異動の考え方を明らかにすること。

(会社回答) 就業規則に則り、取り扱うこととなる。

(組合) 異動・出向についての考え方は？

(会社) 任用の基準。就業規則に則り取り扱う。必要性があれば出向もあり得る。

(組合) これまでマネージャー職を除いてエルダークラスへの出向はないが？

(会社) 資料を持ち合わせていない。差別している訳ではなく、CLMにエルダークラスが出向することもあり得る。

### 10. 駅業務全般委託にあたり、管理駅と被管理駅の連携について明らかにすること。

(会社回答) 業務実態等を踏まえて被管理駅を管理する管理駅を指定している。

(組合) 異常時の取り扱いで現時点で決まっていることは？

(会社) 稲城長沼駅での事象は稲城長沼が現責を行なう。府中本町はその際、駆けつけ応援を行なう。矢野口・南多摩駅は府中本町駅が現責を行なう。

(組合) 高架区間で発生した場合どのように行なうのか？

(会社) 高架区間で発生した場合、現地に行く教育も現在検討している。それ以外JES Sで行われている通りのことはCLMでも行うことはできる。

### 11. 出札窓口閉鎖・駅業務全般委託について関係自治体や利用するお客さまへの周知はどのように行なうのか明らかにすること。

(会社回答) 必要な周知は実施していく。

(会社) 駅ポスターで周知している。10月に稲城市に説明してご理解はいただいている。団券を発売した学校については駅から文書を送っている。警察・消防などは支配人が窓口になってもらう。

(組合) 通学定期の発行枚数のデータは取れているのか？

(会社) 持ち合わせはない。券売機で対応はできる。

(組合) 社名変更になった事は説明できているのか？

(会社) プレスリリース以降も連絡はとっている。

(組合) 稲城市と帰宅困難者の協定は締結されているのか？

(会社) 持ち合わせはない。確認する。

2011年3月11日に発生した東日本大震災で問題となった帰宅困難者への  
行政との取り扱い協定について回答されず！！

災害時のお客さま対応について無関心・無警戒の姿勢が明らかになる！！

その5へ続く



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その5

12. これまで中央線沿線価値の向上を目的とした中央ラインモール構想を南武線沿線に拡大することにした根拠と目的を明らかにすること。

(会社回答) 中央線～南武線の西東京エリア全体の「くらしづくり」を担う。地域に根差した総合サービスという新たな「ラインモール構想」を展開することで、JR東日本グループ経営ビジョン「変革2027」の歩みをさらにスピードアップさせていく。

(組合) CLMの成果は何か？

(会社) 沿線価値向上の必要がある事から実績あるCLMへ委託した。町の顔になれるよう目指していく。

(組合) 都市開発の話はあるのか？また高架下に何が入るのか決まっているのか？

(会社) 特に話はないが、街の顔になれるような駅づくりを目指す。

**委託ありきの姿勢は認められない！**これまでJESSが地域と創り上げた関係性を断ち切ってまで委託する必要があるのか？

**働く社員の働きがい、安心して働ける労働環境を創りだそう！**

(南多摩・矢野口の交渉へと続く)

(南多摩駅・矢野口駅)

1. JR東日本ステーションサービスによる業務委託からJR中央ラインモールへの業務委託へと委託先変更となる根拠と目的を明らかにすること。

(会社回答) 中央線～南武線の西東京エリア全体の「くらしづくり」を担う。地域に根差した総合サービスという新たな「ラインモール構想」を展開することで、JR東日本グループ経営ビジョン「変革2027」の歩みをさらにスピードアップさせていく。

(組合) どうやって沿線価値を高めていくのか？

(会社) 3駅の賑わいを創り出すためにまずは3駅の駅業務を行なう。今後は地域のイベントにも関わっていく。

(組合) 賑わいというものは具体的に数値化できるものなのか？ここまで出来たら目標達成という指針はあるのか？

(会社) 数値化できない。売上・人口増加など具体的な指針はない。

**成長投資といいつつ、費用対効果に具体的な指針は提示されず！**  
**巨額の赤字を抱えるJR東日本グループの経営体質に疑問が生じる！**  
**「稼げ！稼げ！」「経費は減らせ！」と現場社員へは危機感を煽るが**  
**具体的な回収が示されない中での投資を行なう経営責任は重い！**

その6へ続く



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その6

2. JR東日本ステーションサービスによる業務執行の成果と課題を明らかにすること。  
(会社回答) グループ会社と一体となってサービス品質の向上等に取り組んできている。
3. 南多摩駅・矢野口駅の現在の体制と駅業務全般委託後の体制を明らかにすること。  
(会社回答) グループ会社の運営体制は、グループ会社において決定することとなる。
7. JR東日本ステーションサービスから、JR中央ラインモールへの業務引継ぎはどのように行なうのか明らかにすること。  
(会社回答) 必要な引き継ぎは実施していく。
10. 南多摩ブロックによる体制は、JR中央ラインモールへの委託後どのように変更となるのか明らかにすること。  
(会社回答) グループ会社の運営体制は、グループ会社において決定することとなる。  
(組合) JESSの成果は何か？  
(会社) JESSは50駅を超える受託。駅業務だけでなく運輸収入管理も行ってきた。  
(組合) JESSのノウハウはゼロになってしまうが？  
(会社) CLM社員が南多摩・矢野口へ実習へ行き、JESSで行ってきたものを学んでいる。  
(組合) 現行の体制はどのようになっているのか？委託後の体制は？  
(会社) 現行は共に営業のみ1徹1日勤。委託後は1徹体制と聞いている。  
(組合) 1徹体制では社員のいない時間帯が発生するがどうなるのか？  
(会社) 早朝に稼働している駅遠隔操作システムを昼間帯も活用すると聞いている。  
(組合) お身体の不自由なお客さま対応はどうなるのか？  
(会社) 事前申告制。急遽の場合は超勤で対応してもらうことになる。  
(組合) 超勤対応があるべき姿ではない。無人時間帯がサービス向上しているとは思っていない。女性の泊施設もない状態がいいとは言えない。  
(会社) 突発的な対応はこれまでと変わるものではないエリアを意識した勤務になる。  
(組合) エリアを意識とは何か？  
(会社) JESSのように管区になるのではないか？「変革2027」を意識していると思われる。今後は駅間の込み運用も考えているのではないか？具体的には決まっていないが。  
(組合) 具体的な社員運用については別途申し入れる。  
(会社) 了解。

**安全確保の為に1徹体制は認められない！** 駅遠隔操作システムは要員不足を補うものではなく、**お客さまにご不便をかけるサービス低下**の原因である！

その7へ続く



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その7

### 4. 委託先の変更に伴う出向や異動の考え方を明らかにすること。

(会社回答) 就業規則に則り、取り扱うこととなる。

(組合) 出向先が変更(JESS→CLM)となる場合の取り扱いは？

(会社) 発令が基本となる。出向中は出向休職が発令されている。説明は箇所長(JESS・総務部人事課長)が行うことになる。

(組合) 本人への説明が丁寧になされていない現実がある。再度行う予定はあるのか？

(会社) 本体へ戻る場合は14日前に発令される。本人が希望するならば再度説明を行なう。

### 5. 委託後の業務内容を明らかにすること。

(会社回答) 業務委託内容等については、当社とグループ会社との駅業務委託契約に基づき実施していくこととなる。

(組合) JESSからCLMで業務内容に変更はあるのか？

(会社) 駅業務を引き継ぎ、それ以外にSC事業を展開するようになればSC業務を担ってもらう事もありうる。

(組合) 労働条件通知書にSC業務について記載されるのか？

(会社) 細かく書かれていない。

### 6. 駅業務全般委託先の変更にあたり、管理駅及び被管理駅との連携について明らかにすること。

(会社回答) 業務実態等を踏まえて被管理駅を管理する管理駅を指定している。

(組合) これまでJESSが行ってきた府中本町遺失・北府中などへの南多摩からの助勤は解消となるのか？

(会社) グループ会社で決めることになる。

(組合) 府中本町駅が業務に支障をきたすことになる。委託している会社としての責任を果たしていない！

(会社) 他社なので持ち合わせていないが、わかり次第伝える。

解明交渉で「持ち合わせがない」と明らかにならないことは不誠実であり、  
企画立案能力の劣化を意味する！

業務委託された駅の運営体制をグループ会社に丸投げすることは、鉄道業における安全配慮義務違反である！ JR東日本本体が責任をもって、安全レベル・サービスレベルが低下しないように運営体制を指導していくべきである！



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その8

8. 業務委託先変更に伴う社員や関係自治体、ご利用するお客さまへの周知はどのように行なうのか明らかにすること。

(会社回答) 必要な周知は実施していく。

(会社) 稲城市に説明したタイミングで行われている。お客さまへは周知していない。

(組合) お客さまへ周知しない理由は何か？

(会社) 業務内容に変更がない為であり、お客さまに駅が変わっていくこととお知らせする必要が発生した場合には周知していく。

9. JR東日本ステーションサービスで行うことができる業務と、JR中央ラインモールで行うことができる業務で、取扱いが異なる業務について明らかにすること。

(会社回答) 業務委託内容等については、当社とグループ会社との駅業務委託契約に基づき実施している。

(会社) 取扱い業務に基本的に違いはない。

(組合) 泊まりのマネージャーがいないことで現責ができないなど違うはずである

(会社) 横浜支社を通じて川崎運輸区へ、指令に対しては一覧表を送っている。

11. 南多摩社員が行っている北府中駅・府中本町駅遺失への助勤について委託後どのようになるのか明らかにすること。

(会社回答) グループ会社の運営体制は、グループ会社において決定することとなる。

(会社) 現在JESSで検討している状態である。南多摩ブロックがなくなりその後については決まり次第お伝えする。

(組合) 助勤体制など体制について明らかにならないと管理駅である府中本町駅に負担がくる。早急に明らかにしていただきたい。

(会社) 他社なので持ち合わせていないが、わかり次第伝える。

4月1日からの体制変更にも関わらず、2月の団体交渉時点で決まっていないことが多く、実態を解明するには至らず。JR東日本会社は「委託して終わりではない」とこの間の交渉では発言しているが、申6号の解明交渉では「グループ会社が決めることになる」と発言し、把握していない矛盾した姿勢が明らかになっています。委託することで安全レベル・サービスレベルの低下となるのではなく、安全レベル・サービスレベルが向上するためにグループ会社と一体となって何を行っていく必要があるのか、職場から議論しましょう！

(府中本町駅)の交渉内容  
その9へ続く



## 申6号 稲城長沼駅の出札窓口の閉鎖及び駅業務全般委託、南多摩駅・矢野口駅の業務委託先変更に関する解明申し入れ 団体交渉を行いました。(2020年10月6日提出)その9

(府中本町駅)

1. 管理駅となる府中本町駅の管理体制強化について考えを明らかにすること。

(会社回答) 現行の体制で対応可能と考えているが、施策実施後も状況を三樹分けていく考えである。

(組合) JESSとCLMという異なる2社を管理することから、府中本町駅の体制は現行から変わるのか？

(会社) 現行の体制で対応できると考えている。

(組合) 教育はどのように行っていくのか？

(会社) 必要な教育は行う。

(組合) 府中本町駅として委託駅まで手が回っていないのが現状である。

(会社) 社員の増員、標準数の変更はないが、4月1日の施策実施以降、状況をみて判断していきたい。

2. 府中本町駅から南多摩駅～矢野口駅までの各駅への業務用自動車の経路と駐車指定場所を明らかにすること。

(会社回答) 必要な準備は実施していく。

(会社) 業務用自動車用の経路については現在用意をしている。また各駅2台の業務用自動車の駐車スペースを確保している。

(組合) 教育はいつ行う予定か。

(会社) 2月8日からの教育では行っていない。

(組合) 対象社員は誰か。

(会社) 全社員を対象としている。

(組合) 駅間で駐車場所はあるのか？

(会社) 特に現時点では設定していない。

(組合) 具体的な要求は別途申し入れる。

(会社) 了解。

駅の将来像はどうあるべきか？「お客さまのご利用状況を鑑み」とは「利用者が少ないから駅員も減らす」ことであってはならない！ヒトだからこそできるサービス、機械化できない危険を摘み取る安全を守る経験を駅に蓄積していくことが必要です。

グループ会社で働く仲間と共に、  
安全で働きがいある駅を創り出そう！